

令和 8 年 8 月 3 日

国土交通省中部地方整備局

国土交通省九州地方整備局

浚渫兼油回収船「清龍丸」による入浴支援の開始

～令和 8 年熊本地震に関する中部地方整備局・九州地方整備局の取り組み～
【八代港（熊本県八代市）にて、入浴支援を開始】

中部地方整備局所属の浚渫兼油回収船「清龍丸」は、これまで支援物資の輸送
や給水支援を行ってまいりましたが、8月2日までで終了いたしました。
8月3日（月）からは引き続き熊本県八代港において、被災地の皆さまを対象
とした入浴支援を開始します。

1. 入浴支援の内容

下記の期間・時間帯で「清龍丸」の船内浴室を利用した入浴支援を行います。

（4名が同時入浴可能な浴室を男女別に各1室用意しています）

清龍丸船内浴槽・シャワー



2. 利用期間・時間帯

8月3日（月）17：45～19：45まで

8月4日（火）15：15～19：45まで（予定）

※水切れや悪天候等により、支援活動を一時中断・中止することがあります。

3. 集合場所

桜十字ホールやつしろ（別紙参照）

※ご利用される方は、桜十字ホールやつしろから「清龍丸行き」のマイクロバスを利用し、移動していただきます。

※入浴場所にはマイクロバスでしかアクセスできませんので、直接自家用車で
の来場はご遠慮ください。

4. 送迎バス時刻（予定）

■桜十字ホールやつしろ出発

8月3日（月） 17：15～19：45まで、約30分間隔で運行

8月4日（火） 14：45～19：45まで、約30分間隔で運行（予定）

■清龍丸出発

8月3日（月） 18：15～20：45まで、約30分間隔で運行

8月4日（火） 15：45～20：45まで、約30分間隔で運行（予定）

5. 注意事項

※1：船内は狭い箇所、段差が多く存在するため、介助が必要な方、お子様単独での利用は困難な状況です。

※2：たくさんの方に入浴していただきたいので、入浴時間にご配慮をお願い致します。なお、混雑する場合は1人当たりの入浴時間30分を目安にお願いします。
また、お待ち頂く可能性がございます。

※3：タオルをご用意できる方は持参ください。無い場合は1枚配布いたします。

※4：リンスインシャンプー、ボディーソープの備え付けがあります。

6. 取材について

取材をご希望の方は、ご本人確認をしますので、身分証明書をお持ちください。

【問い合わせ先】

中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 : 052-209-6328
課長 西尾 賢二 、課長補佐 林 友弥

- 桜十字ホールやつしろ
(やつしろハーモニーホール) 案内図

出典：桜十字ホールやつしろホームページ

【浚渫兼油回収船「清龍丸」】

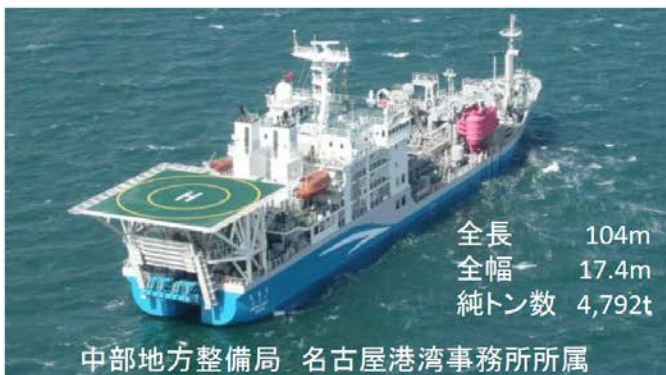
国土交通省では、全国に3隻の浚渫兼油回収船を保有しており、その1隻である「清龍丸」は、大規模油流出事故に備えるとともに、平時は名古屋港において航路や泊地の浚渫作業を行っています。

また、大規模な災害では、緊急支援物資の運搬や給水・入浴等の支援が可能な船であり、東日本大震災や西日本豪雨、平成28年の熊本地震でも支援を行っています。

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
- 高精度で平坦浚渫を可能とする幅広なセンタードラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時の支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
- 情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等を目的としてヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。

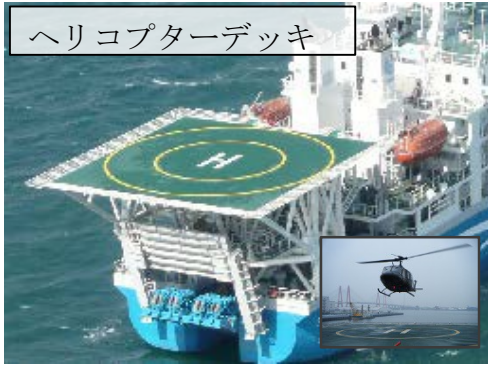


災害支援

災害支援機能

迅速な被災状況の把握、人員・物資輸送に対応可能。
ヘリコプターデッキや災害対策室、望遠カメラなど災害支援に必要な機器を装備。

ヘリコプターデッキ



災害対策室



高感度望遠カメラ



地震・豪雨災害への支援実績

清龍丸の活躍

緊急支援物資(食料品、飲料水、生活用品等)を海上輸送。
船のタンクからの給水支援、船内浴室を開放した入浴支援。

平成23年 東日本大震災



釜石港にて支援物資陸揚げ

平成28年 熊本地震



大分港にて支援物資を陸揚げ

平成30年 西日本豪雨



堺泉北港～呉港へ
支援物資を輸送



苫小牧港～大船度港へ輸送



三角港にて入浴支援



呉港にて入浴・洗濯支援